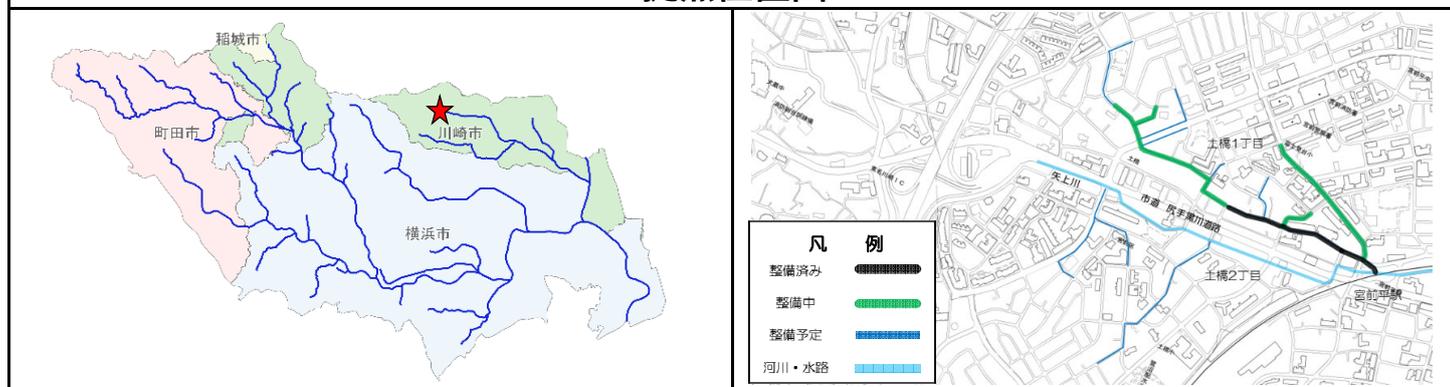


鶴見川流域水マスタープラン

令和3年度 活動報告書

水マス該当マネジメント		拠点名
洪水時水マネジメント		矢上川（準用河川区間）
河川・水路名	矢上川（準用河川区間）	
河川・水路管理者	川崎市	
実施主体 ^{※1} （報告主体）	川崎市	
連携者 ^{※2}	-	
実施目的	降雨特性の変化に適応した治水施設整備	
実施内容 ^{※3}	<p>下水道事業において、浸水被害軽減に向けて、浸水の危険性が高い地区を、重点化地区に位置付け、整備水準を既定計画の5年確率降雨（時間降雨52mm）から10年確率降雨（時間降雨58mm）にグレードアップした施設整備を進めており、国の「下水道浸水被害軽減総合事業」の要件を満たす地区では既往最大降雨（時間雨量92mm）においても床上浸水とならない浸水対策を推進している。</p> <p>本年度は土橋地区において、雨水管の整備を推進した。</p>	
実施時期	令和3年4月～令和4年3月	
取組内容 （令和3年度） イベント開催のチラシ等、参考資料がございましたら併せてご提出ください。	現 状	・ 雨水管の整備 ・ ・
	課 題	・ 整備水準を上回る降雨量及び降雨強度の増大 ・ ・
活動内容がわかるホームページ（リンク先）		
その他		

拠点位置図



※1 実施主体：主として活動している市民団体や自治体。各拠点における活動内容をとりまとめ、事務局に報告する。

※2 連携者：実行主体の活動を支援する市民団体や自治体

※3 実施内容：実行主体の活動内容

活動風景

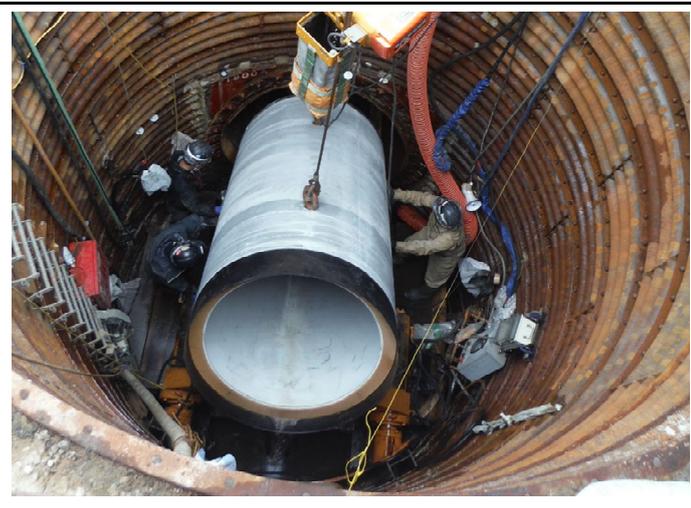
雨水管の整備（推進工法）①



雨水管の整備（推進工法）②



雨水管の整備（推進工法）③



雨水管の整備（推進工法）④

